

【2022 年度/専門科目領域/専門科目群/作業療法学科/旧カリキュラム】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	50	50	0	0	
総合力指標	知識・技術力	0	20	20	0	0	40
	思考・推論・創造する力	0	20	10	0	0	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	10	0	0	10
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	10	0	0	10
	問題を発見・解決する力	0	10	0	0	0	10
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①		評価の実施方法と注意点				
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	職業関連活動についての事例を用いた課題を行う。就労支援の流れや評価の意味を理解した上で作業療法として適切かどうかを評価する。提出は Teams の課題機能を用いる。				研究室 (C313) または Teams 等で個別に振り返りを行う。
	②	✓					
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	4つの福祉的就労に関して調査し発表する。福祉的就労の種別を理解し適切に発表できるかを評価する。発表は Teams を用いて行う。				発表後に振り返りを行う。
	②	✓					
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①		評価の実施方法と注意点				
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①		評価の実施方法と注意点				
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験	本科目を担当する教員は作業療法士として10年以上の実務経験を有している						
実践的授業の内容	教科書と併せて就労支援で用いられる検査・評価を実際に体験するとともに、文献検索を交えた発表を通して理解を深める。						
そ の 他	Teams を使用した同時双方向型授業を行う。授業時は通信容量が無制限に使用できるインターネット環境を推奨する。 面接授業を行う。大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は面接授業の参加を認めない。 今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更の可能性はある。						